



洗心

村山市立袖崎小学校
学校だより
No.4

令和4年5月30日発行

みんな違って、みんないい！！

袖崎小学校にお世話になり、まもなく2ヶ月になろうとしています。本校はとても自然の環境に恵まれているため、学校の周りの自然に触れることで癒やされることがたくさんあります。毎朝、山際の斜面から聞こえるうぐいすの声や、雨が降りそうになると、どこからともなくカエルの合唱が始まり、「もうひとがんばり！」という気持ちにさせてくれます。校舎内には、鉄魚や金魚、年度ごとにふ化したメダカが元気に水槽の中を泳いでいます。子ども達は、毎日あたり前のようにいろいろな生き物を目の当たりにし、一人一人の意識の中にも無意識の中にも、「いのち」の育みが刻み込まれていく、素晴らしい環境の袖崎小をととても誇らしく感じます。



そのような中、楽しみにしているのが、校舎内外のいろいろな花を見つけることや素晴らしい風景に出会うことです。澄み切った五月晴れの青空に、菜の花の黄色と葉山の残雪のコントラスト。その中を新幹線が走っていきます。校舎東側の高台には、ハナミズキや藤の花が彩り、玄関前のロータリーには

ドウタンやツツジも鮮やかな色を競うように咲いていました。そんな中でも、特に小さくて、目立たないところでこっそり咲いているきれいな紫色の花を2年生の子どもたちが、「これあげる！」と持ってきてくれました。後で、技能技師の高橋さんに聞いたら、ムスカリという花だそうです。大きな花や小さな花、山々の木々、「みんな違って、みんないい」の言葉通り、一つ一つ違うものが合わさって豊かな自然をつくり出しています。そして、すべての花や木々には必ず名前があり、人の思いや願いに合わせて名前がつけられ心の中に生き続けています。

このことを子どもに置き換えて考えれば、全く同じことが言えると思います。育った環境も性格も一人一人みんな違います。その子どもたちが一つのクラスの中で、それぞれの個性を発揮し認め合い、さらにお互いが協働しながら、学習を中心とするさまざまな活動に取り組む中で個性を伸ばし、よりよく成長させることが学校のミッション（使命）です。それぞれの考え方が違うのですから、ぶつかることもよくあります。そこで大切なのが、「折り合い」をつける力であり、この力こそが変化の激しいこれからの時代に大切になってくると考えています。



子どもたちは、まだまだ「つぼみ」かもしれませんが、我々大人は、これから花をいっぱい咲かそうと懸命に育てている一人一人の特別な色彩や形を見つけ、育つ力を信じつつ、ときには風に倒れないようそっと支える存在でありたいと思っています。



子どもたちは、まだまだ「つぼみ」かもしれませんが、我々大人は、これから花をいっぱい咲かそうと懸命に育てている一人一人の特別な色彩や形を見つけ、育つ力を信じつつ、ときには風に倒れないようそっと支える存在でありたいと思っています。

全力を出し切った 校内陸上記録会！

5月19日（木）に校内陸上記録会が行われました。快晴の空のもと、多くの保護者の皆様と下級生の声援を受け、これまでの練習の成果を発揮することができた5・6年生10名のみなさん振り返りを以下に載せます。（字数の関係で少々編集している部分もあります。）

100mで16秒台を出せたので、来年は15秒台をめざしたいと思った。高とびは110cmを跳ぶことができなくてよかったので、練習の時から115cmとかどンドン上をめざして、自分の直すところを見つけて集中してがんばりたい。【5年 森 蒔幸さん】

本番は、100m走では自己ベストと0.02秒差だったのでよかった！走り高とびは、85cmでギブアップだったので、悪かったところを直していきたいと思います。来年はめざせ1m10cm！

【5年 斉藤 ひなたさん】

幅とびで最初はミスってしまったけれど、3回目は歩数と手を上に挙げたのと、両足で着地できたのでよかった。来年はあきらめずに種目をがんばりたい。100mのときは、ひなた君をぬかしたいです。そのために、走る練習をがんばっていききたい！

【5年 森 翔琉さん】

今までとは思えないような記録だったので、とてもうれしかった。6年生でも幅とびにちょうせんしてがんばりたいと思った。100m走のタイムも縮められたので、次は10秒台に入りたい。来年はあごを引いて、うでをふるのをがんばる。

【5年 松田 紗幸さん】

100mは目標の17秒までいかなかったけど、18.05秒までいって、タイムも速くなっていたので良かったが、次は17秒台になりたい。ハードルは目標の20秒より速くて良かった。1位になれてよかったけど、来年もやりたい。

【5年 能登 勇丞さん】

80mハードル走の、ドリルや前けいしせい、スタートの10歩でいくところもしっかりできた。練習のタイムでは、21秒や20秒だったけど、本番では18秒だったので、すごくがんばったかいがあったと思った。

【6年 小室 琉生さん】

1000mの練習では、毎回、美桜ちゃんにぬかされてばっかだったし、すぐ、かこきゅうで息がすいづらくなったけど、今日は、美桜ちゃんの前に出れた。そして、息もすいづらなくなったけど、自己ベストを出せたのですごくうれしかった。

【6年 玉羽 来希さん】

100mでうでと足をはやく動かして走ることができたし、10m先をゴールだと思って最後まで本気で走れた。800mでは、さいしょに練習したときは、らいき君についていくのでギリギリだったけど、本番では新記録を出せてよかった。

【6年 阿部 美桜さん】

100mでは、ちゃんとあごを引いて、10m先がゴールっていうのを意きして、18秒ぴったりではなかったけど、18.56秒で走れたのでうれしかった。幅とびは、ファールにならないように、強くふみ切ることを意きしてとべたのでよかった。

【6年 平山 未来さん】

100mで手をあごのあたりまで上げて、足を速したら新記録を出せてよかった。幅とびで、おくの桜の木を見て高く上にとべた。「心・技・体」の「心」を意きしてできたからよかった。

【6年 森 瑞歩さん】

